

助成受給団体名	おおさきせいぶちくしょうねんはどういんきょうかい 大崎西部地区少年補導員協会
事業の名称	少年の健全育成と自発的善行活動推進事業
実施期間	2017年8月1日～2018年1月9日

実施した事業の内容

当団体の活動地域である宮城県鳴子警察署管内(宮城県大崎西部地区)において事業を展開した。事業は、大崎市鳴子温泉地内で開催された「全国こけし祭り」や、大崎市岩出山地内で開催された「政宗公まつり」における少年の健全育成の機運醸成を目的としたキャンペーン活動のほか、全国地域安全運動期間や年末年始特別警戒期間中に、地域の小学校を訪問し実施した街頭挨拶運動、小学校学校教員に対する少年のインターネット安全利用に関する注意喚起協力の申し入れを実施した。購入物品は上記事業を実施した際に活用し、地域住民はもちろん、地域を訪れた観光客等にも配布することで広く広報啓発活動を実施した。

事業の成果

実施事業により、地域住民が少年の非行防止や犯罪被害防犯について考える機会を作ることができた。

また、地域ボランティアが学校や地元の少年たちと関わるきっかけを作れた。

横断幕やのぼり旗の掲示により、視覚的に少年の健全育成を訴える「見せる広報活動」を実施することができた。

全国こけし祭り中には地元の小学生がキャンペーン活動に参加し当団体員とともに活動を行うなど、少年による自主的な善行活動が行われるといった場面も見られ、その保護者からは「子どもたちが自分で良いことをしようという意識を持ったことが嬉しい」との声があった。

今後の課題

活動を展開するための費用の確保。

活動人員の増加に向けた具体的な取り組み。

活動が形骸化しないようにしなければならないと考えている。

